

新型インフルエンザ等対策研修について

【目的】

医療従事者等に対し新型インフルエンザ等に対する情報を提供し、対策に向けた適切な知識の共有を図る。

【形式】

研修（講義）動画を作成し、オンデマンド配信

【主な対象】

都内病院等医療従事者 等

【講師・研修内容】

講師	研修内容
都立駒込病院 感染症科部長／感染症 センター長 今村 顕史 先生	「新たなパンデミックへ向けて ～ この経験をどう生かすべきか」 ・新型コロナ対策の経験を振り返り、その教訓から新たな感染症にどう備えるべきか講義 ・収録時間 約24分
東京医科歯科大学病院 感染症内科・感染制御部 特任准教授 関谷 紀貴 先生	「医療機関における感染制御について －新興・再興感染症対応の観点から－」 ・新興・再興感染症の変遷、発生時の初期対応やその留意点等について解説 ・収録時間 約44分（前半17分、後半27分）

【経過報告】

◇配信開始

3月6日、東京都HPにオンデマンド配信（Youtube）

・今村先生

<https://www.youtube.com/watch?v=5LuEDiJ7JTU>

・関谷先生

（前半）https://www.youtube.com/watch?v=X29hwayFi_Q

（後半）<https://www.youtube.com/watch?v=B4JVkkbD8yU>

◇視聴回数：延べ1,431回（R6.7.1時点）

◇アンケート結果：参考になった 97%

（主な意見）

- ・今後発生しうる感染症パターンについてイメージしやすかった
- ・院内の感染BCPの見直しが必要だと思った
- ・いつでも感染症患者がくることを念頭に問診等をする事が大切と感じた
- ・発熱外来の問診票を改定するのに役立った
- ・事例を示していただき、初学者にもわかりやすい構成だった

【対象者】

都内医療機関（636か所）、区市町村保健・衛生主管課（62か所）、特別区・政令市保健所（25か所）、都保健所・出張所（12か所）